

平成21年度特定非営利活動に関する事業報告書

特定非営利活動法人ぽぴあ

1 事業（活動）の成果

(1) 活動の概要

平成21年度においては、次の二つの活動を最優先課題としてこれに取り組みました。

- ① 危機に瀕している財政の再建
- ② 活動の基盤をとなる人材の確保・育成

この他、従来から実施している各活動の継続実施と質の向上に努めるとともに、次の活動に重点的に取り組みました。

- ③ 袖ヶ浦自立活動センターふれあの緊急避難
- ④ 通所施設の体制の再編
- ⑤ 三障害の受入れ開始
- ⑥ 安心・安全を確保するための対策の実施
- ⑦ ご利用者・職員の健康を確保するための対策の実施
- ⑧ 上記の他に職員から提案があった身近な改善等の実施
- ⑨ 新通所施設建設の準備

(2) 活動の詳細とその成果

各活動の具体的な実施状況とその成果は、それぞれ以下のとおりです。

① 財政の再建

財政再建を目指し、次のような対策を実施しました。

- ・ご利用者の積極的な受入れ
- ・体制の工夫等による増収対策
- ・新規事業の抑制
- ・福利厚生費（職員昼食代一部補助）の廃止
- ・関東地域以外の研修の抑制
- ・預貯金管理等、無償事業の有償化

主な結果は次のとおりです。

㊦ ご利用者の状況（契約者数の推移）

ご利用者は次のとおり全体的に増加しました。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
もえ／ 個別支援画	3	3	3	3	4	4	4	3	2	2	2	2	2
ゆう／移動	68	68	70	71	73	74	75	75	75	75	75	76	72
ゆう／通院	60	60	62	62	64	64	65	65	65	65	65	65	65
ゆう／入浴	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
ゆう／ 他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ほびあホーム	66	67	68	68	70	70	70	70	70	69	69	69	77
ふれあ／ ゆめの木	14	14	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	17
ふれあ／ 花ゆら	10	10	10	10	10	10	7	7	7	8	8	9	10
そらいろ	16	18	18	17	19	20	20	20	20	19	19	19	19
キャリア／ チャレンジ		12	12	12	12	12	7	8	8	10	10	10	11
キャリア／ ライズ		10	10	10	10	10	11	9	8	9	9	9	9
キャリア／ スマイル		11	12	10	11	13	17	17	17	15	15	15	19
日中一時	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	1

㊧ 財務の状況

財務状況については次のとおりです。

	平成20年度	平成21年度
単年度収支	△19,332千円	△6,598千円

財務状況は前年度より多少改善されましたが、プラスには転じませんでした。一層の工夫と努力が必要です。

平成20年度末に未払いとなっていた次の債務については完済することができました。

未払債務	支払額	支払時期
賃金の遅配分	7,424千円	平成21年4月15日
延納法定福利厚生費	11,003千円	平成21年4月24日

㊨ 運転資金の調達

延納となっていた法定福利厚生費の支払い等のため、平成21年4月に金融機関から2,000万円の借入を行う予定であったところ、上記

のような財務状態であるところから、これを実現することができませんでした。

そこで、2,000万円の資金調達について周囲の方々に協力をお願いしたところ、家族、職員及び役員の方々から同月24日までに3,209万円もの資金提供（借入）を受けることができました。これによりその後は順調に法人の運営を続けることができました。改めて感謝いたします。この資金の返済は、平成23年5月1日です。

② 人材の確保・育成

㊦ 人材の確保

- ・平成21年度中に新規に正職員を2名採用しました。
- ・キャリア及びぽぴあホームの支援員と事務局事務員の増員をしました。

㊧ 人材の育成

- ・職員の育成と意識改革を通じてぽぴあの活動の質の向上を図ることを目的として、Q委員会活動の推進を図りました。

平成21年度のQ委員会は次のとおりです。

全体調整会	Q委員会の全体を調整します。
居住部会	グループホームでの生活の質の向上を目指します。
通所部会	通所施設の支援の質の向上を目指します。
地域生活部会	地域社会での生活の質の向上を目指します。
健康部会	ご利用者、職員の健康を守ります。
事故防止委員会	事故、ヒヤリハットの事例の収集と防止が役目です。
苦情解決委員会	苦情の収集解決を通じて支援の質の向上を図ります。

※ 平成22年度には、新たに地域づくり委員会が設置されます。また、メニュー委員会が健康部会から分離して新たに独立します。

この他、次の常設委員会があります。

防災委員会	消防機関との連携、施設の安全、避難訓練等を担当します。
広報委員会	ぽぴあだよりの発行等を通じて活動をPRします。

- ・同様な目的で、事業計画の立案や予算の策定過程において、職員の参画を図りました。

- ・資格取得を奨励したほか、職員研修を実施しました。

難病患者ホームヘルパー養成研修修了者 2名

資格障害者ガイドヘルパー研修修了者 2名

福祉有償運送運転者講習修了者 14名
(外部研修)

袖ヶ浦市社会福祉施設等連絡協議会が実施する研修 茨城2名
育成会が実施する大会等の分科会 栃木3名
君津圏域グループホーム等連絡協議会が実施する研修等
(内部研修)

初任者研修、世話人研修、ヘルパー研修等実施

㊦ 家族会の設立

- ・支援の質の向上を目的とする家族会の設立は、平成21年度は実施できませんでした。平成22年度の課題とします。

③ 袖ヶ浦自立活動センターふれあの緊急避難と体制の再編

5月に袖ヶ浦自立活動センターふれあの緊急避難と新体制への移行を実施しました。また、事務局も移転しました。

再編前の体制	再編後の体制
○奈良輪 (たからや旅館跡) 袖ヶ浦自立活動センターふれあ ・ゆめの木 (生活介護/定員16名) ・花ゆら (生活訓練/定員12名) ・そらいろ (就労継続B型/定員24名) ぽびあホーム いちごキッチン ○蔵波 (長浦駅前) チャレンジ号 ・就労継続B型/定員24名 家族亭 ○蔵波 (川善) 指定相談支援 もえ 居宅介護 ゆう 事務	○福王台 ぽびあ自立活動センターふれあ ・ゆめの木 (生活介護/定員15名) ・花ゆら (生活訓練/定員10名) ○蔵波 (長浦駅前) ぽびあ自立活動センターそらいろ ・就労継続B型/定員15名 家族亭 ○蔵波 (大東建託物件) ぽびあ仕事センターキャリア ・チャレンジ (就労移行/定員10名) ・スマイル (就労継続B型/定員20名) ・ライズ分室 ○福王台 (近藤ビル) ライズ (就労継続B型/定員20名) 指定相談支援事業所 もえ 居宅介護事業所 ゆう ぽびあホーム (14ヶ所) 事務 ○神納 (旧重華園) いちごキッチン

※このうち、ぽびあ仕事センターキャリアについては、緊急避難先の大東建託の物件から、最終的に横田に移転しました。同時にライズも同所に移転してキャリアに統合されました。(11月)

④ 三障害の受入れ開始

平成21年5月から、次のとおり三障害の受入れを公式に開始しました。現在では、知的障害者以外の方にも多数ご利用を始めていただいています。

区分（略称）	受入障害	備考
ぼびあホーム	知的、精神、身体（四肢、視覚）	ホームの構造により対応できない場合があります。
ふれあ	知的、精神、身体（四肢、視覚）	
そらいろ	知的、精神	
キャリア	知的、精神、身体（四肢）	

⑤ 安心・安全を確保するための対策の実施

㊦ 地震対策の実施（計画実施）

・年間を通じて避難訓練を実施しました。

㊧ 火災対策、防災対策の実施

・年間を通じて避難訓練を実施しました。

・火災警報器の取付け等の防災対策を実施しました。

・グループホームの防災対策工事のため、千葉県に対して約1,200万円の補助金の交付を申請しています。

㊨ 新型インフルエンザ対策の実施

・マスクの備蓄、消毒の徹底、家族が感染した職員の出勤禁止措置等、予防対策を徹底しました。

・年末年始の帰省については、ご家族のご理解を得て中止をさせていただきました。

・この結果、ご利用者で新型インフルエンザにかかった人は、一人も出ませんでした。

㊩ 個人情報保護対策の実施

・サーバーのドメイン管理、電子データの多重バックアップ等、情報の漏えい防止対策とデータの消失を防止するための保護対策を強化しました。

- ・各事業所間のネットワークは、外部から侵入されないようにインターネット等の外部の環境から隔離された専用ネットワークで運営しています。
- ・折に触れ、個人情報の取扱いに関する職員の意識の向上に努めました。
- ・個人情報取扱要領の制定については、今年度はできませんでした。

⑥ ご利用者・職員の健康を確保するための対策の実施

㊦ 肥満対策

通所施設での散歩や運動等、肥満対策を実施しました。

㊧ 健康診断の実施

ご利用者の検診の支援をしました。

職員の集団検診を実施しました。

㊨ 予防注射の実施

インフルエンザ予防接種を実施しました。

⑦ 上記の他に職員から提案があった身近な改善等の実施

㊦ ユニフォームの新調

古くなったヘルパーさんのユニフォームを新調しました。

㊧ 給配食の衛生管理の向上対策

給食用専用車を購入、配置しました。

給食の温度管理をできるように機材を購入しました。

㊨ 家族との面談の実施

個別支援計画の策定時の家族との面談については、今年度は実施できませんでした。来年度の課題とします。

⑧ 新通所施設建設の準備

次の機能の充実等を図る必要があることから、創立10周年を目途に、一部の事業の社会福祉法人化を含めて引き続き検討していきます。

- ・生活介護（快適な環境の提供と入浴設備の整備）
- ・生活訓練（快適な環境の提供と、訓練に必要な入浴・調理等の設備の整備）
- ・就労継続支援A型実施のための施設

また、現在のぽぴあ自立活動センターふれあは緊急避難先であって、環

境、設備等が必ずしも十分ではないので、引き続き適切な物件を探し続けます。

⑨ 地域関連

㊦ 地域づくり、ぽぴあの活動に対する地域の理解等を目的として次の活動を行いました。

- ・地域づくりフォーラム実行委員会への参加、後援（千葉県社会福祉事業団との共同後援）
- ・袖ヶ浦市地域福祉フェスタへの参加（袖ヶ浦市社会福祉施設等連絡協議会のメンバーとして参加）
- ・一人暮らしの高齢者の買い物支援活動（花ゆら、無償）
- ・違法ビラはがし活動
- ・自治会主催の祭りへの出店（のぞみ野自治会）
- ・自治会主催の祭りへの物品貸出、家族亭厨房貸出（まきば台自治会）

㊧ また、地域との連携協力の観点から、次の協議会、事業等に参加しました。

- ・袖ヶ浦市社会福祉施設等連絡協議会（会長職、会員）
- ・袖ヶ浦市地域自立支援協議会（会長職、会員）
- ・袖ヶ浦市相談支援事業（事務局、職員派遣）
- ・君津圏域グループホーム等連絡協議会（会長職）
- ・千葉県相談支援事業連絡協議会（会長職）

㊨ 依頼に基づき、次の委員会等に職員が参加しました。

- ・袖ヶ浦市障害介護給付等支給審査会（2名）
- ・千葉県自立支援協議会・第四次千葉県障害者計画推進作業部会（専門部会）
- ・袖ヶ浦市福祉有償運送運営協議会
- ・槇の実特別支援学校開かれた学校づくり委員会
- ・しいの木特別支援学校学校運営協議会
- ・千葉県社会福祉事業団評議員会
- ・東京都千葉福祉園苦情解決委員会

⑩ その他の事業

㊦ ぽびあ仕事カンパニーの設立

遅れていたぽびあ仕事カンパニー株式会社を設立しました。(1月)

㊧ グループホーム／ケアホームの新設

新規事業抑制の中で例外的に3月に実施することとしていた、蔵波台のグループホーム／ケアホームについては、用途変更についての建築確認に時間がかかり、年度内には開設できませんでした。

※ 予定より1ヶ月遅れて、4月1日に開設できました。

㊨ 障害者就業・生活支援センターの応募

君津圏域を対象とする障害者就業・生活支援センターに応募し、委託を受けることができました。

※ 4月1日から木更津に設置しました。

※ 対象は、君津圏域と市原圏域ですが、市原圏域については既に他に障害者・就業生活支援センターが設置されているところから、積極的に事務所を設置したり活動をすることは予定しておらず、たまたま地の利等から相談される方がいた場合にのみ対応することとしています。

㊩ 訪問支援員（ヘルパー）の確保

休日に対応してくれるヘルパーさんが不足していましたが、新たな登録ヘルパーさんの採用でこれを確保することができました。しかし、ご利用者の増加で再び不足し始めています。

㊪ 余暇支援

ぽびあのサービスのご利用者や地域の障害者に楽しみを提供することを目的として、次の行事を実施し、あるいは参加を支援しました。

4月 5日	東京都千葉福祉園お花見会参加者支援、出店
4月30日	バスハイク（富津、潮干狩り）
7月 1日	夏祭り（九十九里真亀海岸、地引網）実施
8月 1日	袖ヶ浦市民ふれあい夏祭り（ドイツ村）参加者支援

10月18日	東京都千葉福祉園祭り参加者支援、出店
10月25日	袖ヶ浦福祉センター祭り参加者支援、出店
12月9日	クリスマス会実施
2月11日	餅つき大会実施
2月14日・15日	就業者一泊旅行実施（伊豆稲取）
2月25日・26日	一泊旅行（勝浦ひな祭り、南房パラダイス）
2月28日	嬉泉バザー見学

㊦ 見学対応

障害者の地域生活の推進と普及啓発のために、各方面から来られた多数の見学の方々に積極的に対応しました。中には大型バスを2台連ねて見学においていただいたグループもありました。

⑩ 総会、役員会の実施

○総会の開催状況

実施日時	種別	主な付議事項
平成20年5月23日	第17回 通常総会	平成21年度事業計画、予算の補正 平成20年度事業報告、決算報告 役員の補欠選任 収益事業の利益処分 監督官庁への報告
平成21年3月14日	第18回 通常総会	平成21年度事業計画、予算の補正 平成22年度事業計画、予算 監事に対する報酬の支払い 事務局組織 平成22年度借入金限度額

○役員会の開催状況

実施日時	主な付議事項
平成21年4月18日	近況報告、緊急避難及び体制変更関連、資金繰り、運転資金借入（ぽぴあ証券）、通常総会招集、指定相談支援事業立上補助金申請
平成21年5月16日	近況報告、通常総会提出議案、
平成21年7月18日	近況報告、車両購入の助成申請、ぽぴあ仕事カンパニー設立関連

平成21年10月 4日	近況報告、ライズのA型移行、チャレンジ・スマイルの定員変更、キャリアの移転、処遇改善交付金事業申請・関連規定制定、NPO法人ふふふのグループホーム移管、障害者就業・生活支援センター関連、車両購入、ゆめの木定員変更
平成21年12月18日	障害者・就業生活支援センターの応募・物件の仮契約、今後の方向性、近況報告
平成22年 1月31日	近況報告、通常総会招集、総会提出議案、障害者就業・生活支援センター関連、財務状況
平成22年 3月 6日	近況報告、総会提出議案

2 各事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
ぽびあ地域生活相談支援ステーション ケアぽびあ	地域生活相談支援	4月	市内及び近隣	2	10	4,527
ぽびあ地域生活相談支援センター もえ		5月～		2	10	
ぽびあ訪問支援ステーション	居宅介護／重度訪問介護	4月		15	70	15,534
	移動支援	4月		15	70	
ぽびあ訪問支援センター ゆう	居宅介護／重度訪問介護	5月～		15	70	
	移動支援	5月～		15	70	
ぽびあホーム	共同生活介護／共同生活援助	通年	県内	31	70	148,280
袖ヶ浦自立活動センターふれあ	生活介護	4月	市内及び近隣	6	16	64,391
	自立訓練（生活訓練）	4月		4	21	
	就労継続支援（B型）	4月		4	20	
	日中一時支援	4月		4	2	
長浦自立活動センターチャレンジ号	就労移行支援	4月		7	20	
ぽびあ自立活動センターふれあ	生活介護	5月～		7	18	
	自立訓練（生活訓練）	5月～		3	10	
	日中一時支援	5月～		10	1	
ぽびあ自立活動センター そらいろ	就労継続支援B型	5月～		5	20	
	日中一時支援	5月～		5	0	
ぽびあ仕事センター キャリア	就労移行支援	5月～		8	10	
	就労継続支援B型	5月～		6	18	
	日中一時支援	5月～		6	2	
	（従たる事業所） 就労継続支援B型	5月～ 10月		5	12	
	就労継続支援A型	11月～	5	12		
ぽびあ単独事業	余暇活動支援	通年	100	500	3,239	
	日常生活支援	通年	100	10	0	
	障害者支援団体支援事業	通年	6	20	48	
	普及啓発事業	通年	県内	100	400	216

平成21年度その他の事業報告書

特定非営利活動法人ぽぴあ

1 事業の成果

(1) 生活消費財の生産、加工及び販売並びにこれらの請負

生活消費財の生産、加工及び販売並びにこれらの請負については、本年度は事業を行ないませんでした。

(2) 飲食店及び食堂の経営

家族亭は、飲食店として繁盛しています。夜の部は次第に売上が伸びてきており、宴会にも利用されています。

いちごキッチンも、家族亭の一部門として、通所施設のご利用者及び職員の給食の場所、グループホームに対する食材の配食センターとして活躍しています。

本年度の飲食店（家族亭）の売上げの推移は次表のとおりで、年間の売上げは約4,300万円でした。日々お客様が増えているという実感があります。今年度の利益は、約190万円でした。

なお、本年度は近隣から砂埃に関する苦情があり、これに対応するため駐車場の整備を実施しました。所要額は735,000円（147万円の1/2）でした。

売上額の単位：千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月別売上額	3,087	3,335	3,203	5,581	3,482	3,362	3,874	3,874	3,621	3,611	2,425	4,516
昼来客数	データ未集計							786	684	715	619	866
夜来客数	データ未集計							189	324	232	174	297

2 事業の実施にかかる事項

事業内容	実施日	実施時	実施場所	従事者の人数	収入額 (千円)
○飲食店（家族亭）の経営	年間		袖ヶ浦市	20	42,833